■ジミー・リャオ「Kiss&Goodbye」（土市駅）
Photo by Ayumi Yanagi

大地の芸術祭

特集 とおかまちの元気のヒミツ教えます！2
［シティプロモーション／大地の芸術祭］

アートを通じて里山の魅力を五感で感じる、大地のミュージアム。

「人間は自然に内包される」を基本理念に地域の価値や魅力をアートで発信

大地の芸術祭　越後妻有アートトリエンナーレは、越後妻有地域（十日町市、津南町）の里山を舞台に3年に1度開催される人間の土地と美術の芸術祭です。

「人間は自然に内包される」を基本理念に、地域に内在するさまざまな価値を現代アートを媒介として掘り起こし、その魅力を高め、世界に発信し、地域再生の道筋を築いていくことを目指しています。

2000年のスタート以来、2015年までに6回開催され好評を博しています。また、芸術祭開催後に地域の資源として残った作品も数多く、トリエンナーレ開催期間以外にも四季折々の里山の自然と現代アートが楽しめる「大地の芸術祭の里」として来訪者をお迎えしています。

■雪見御膳
（Photo by Osamu Nakamura）
民家などを会場に、地元のお母さんたちの手料理を御膳でいただく、「雪見御膳」を味わえるツアー（ガイド付）を毎冬開催し好評を得ています。

■越後妻有 雪花火
（Photo by K Takashi）
積雪3mを超える豪雪地・越後妻有で、花火、アート、郷土料理などが楽しめるイベント。凛とした透き通る冬の夜空に花火を打ち上げ、闇の中に真っ白な雪景色を浮かび上がらせます。参加者の足元には約30,000個の光の種（LED）を雪原に埋め込み、花畑を現出させる高橋匡太の「Gift for Frozen Village」の幻想的な世界が広がっています。

■アヌサパティ「SOUND TOWER 音の塔」
Photo by Gentaro Ishizuka

■アネット・メサジェ「つんねの家のスペクトル」
Photo by Gentaro Ishizuka

■ナウィン・ラワンチャイクン「赤倉の学堂」
Photo by Gentaro Ishizuka

Echigo-Tsumari Art Triennale

Discover the Satoyama through Art: A Region-Wide Museum of the Earth Created with the Core Principle, “Human Beings are a Part of Nature”

The Echigo-Tsumari Art Triennale, held once every three years in the Echigo-Tsumari region (Tokamachi City and Tsunan Town), transforms the area into the world's largest outdoor art gallery. Using art as a medium to (re)discover the attraction and values of the satoyama landscape and lifestyle, the festival continues to attract many people to Tokamachi City, creating opportunities for regional revitalization.

大地艺术节

用五官通过艺术感受山村魅力的大地博物馆。以“人类融入自然”为基本理念，通过艺术宣传地区的价值和魅力。

大地艺术节越后妻友艺术三年展，是以越后妻有地区（十日町市、津南町）的山村为舞台，而举办的三年一度的人类的土地和美术的艺术节。

以现代艺术为媒介，努力对地区内在的各种价值进行深挖，将其魅力升华，让世界了解这里，从而构筑地区重建之路。

COLUMN

オーストラリアハウス

松之山浦田地区にある「オーストラリア・ハウス」は、大地の芸術祭で育まれたオーストラリアと越後妻有との絆によって生まれた日豪文化交流の拠点。オーストラリア政府・機関、地区住民やサポーター等の支援を受けながら、多くのオーストラリアからのアーティストが滞在し、交流を続けています。

2017年秋の会・アボリジニ金管楽器「ディジュリドゥ（紙製）」づくり

■イリヤ&エミリア・カバコフ「人生のアーチ」
Photo by Gentaro Ishizuka